

聴 診 器

【禁忌・禁止】

1. 絶対に分解、改造をしないでください。
〔故障等の原因になります。〕
2. イヤーピースが耳管に装着されていない場合は使用しないでください。
〔耳管のネジ部など金属部分で耳装着部を傷つける場合があります。〕

【使用上の注意】

1. 本器は聴診以外の目的で使用しないで下さい。
2. チェストピース（振動板面、ベル面）を叩かないで下さい。
振動板を傷めたり、耳管を装着している場合は耳に障害をきたす可能性があります。
3. 本器は聴診専用ですので、大きな音は絶対に聴かないで下さい。
4. 本器を振り回さないで下さい。物的損傷及び人に障害を加えたりする可能性があります。

【使用目的、効能又は効果】

心臓及び肺の音を聴くために用いる機械式の聴取装置をいう。通常、リスニングヘッドに膜があり、この膜が分岐Y字型チューブによってイヤーオリーブ（ユーザの耳に挿入する）を備えたヘッドギアに接続されている。

【形状・構造】

FC-200 ナーススコープ

FC-202 シヤープスコープ



- | | |
|-----------|----------|
| ① チェストピース | ④ イヤーピース |
| ② Y チューブ | ⑤ 振動板 |
| ③ 耳管 | |

【材質】 チェストピース：アルミニウム
Y チューブ：塩化ビニール
耳管：真鍮
イヤーピース：PVC樹脂
振動板：エポキシガラス樹脂

【使用方法】

1. チェストピース、チューブ、耳管と接続する。
2. 耳管を耳にはさむ。
3. 耳管の強弱は、耳管のバネを伸縮することで調整する。
4. チェストピースを皮膚に当て聴診する。

（各パーツの性能）

1. 性能を十分活用するためにリング、イヤーピースの取り付けが緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は、確実に装着して下さい。
2. 振動板、リング、イヤーピース等に傷がある場合は使用しないで下さい。皮膚を傷つける可能性があります。
3. 耳管、チューブ、チェストピースの音道の中に異物が入らないように留意して下さい。故障の原因になります。

（耳管）

1. 万一耳管バネが折れた場合、聴診上に不都合が生じたり、人体に障害を加える可能性があります。
2. 耳管を無理に広げたり、握りつぶしたりしないで下さい。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 保管温度
-20～60℃
2. 保管湿度
RH85%以下
3. 保管状態
 - 急激な温度変化のある所、極端に高温や低温になる所、湿度の高い所、直射日光の当たる所、ほこりの多い所、化学薬品の保管場所やガスの発生する所は避けて下さい。
 - チューブを折り曲げたまま長時間放置しないで下さい。チューブの寿命が短くなります。

【保守・点検に係る事項】

1. 本器が汚れた時は、柔らかい布でからぶきして下さい。
汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤をつけた布で汚れを落とした後、からぶきして下さい。
2. 故障した時は、お買い求めの販売店にご連絡下さい。

【包装】

1個/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社フォーカルコーポレーション
住 所：千葉県柏市十余二581-1
電 話 番 号：04-7145-3101(代)

製造業者：株式会社フォーカルコーポレーション